

《企業紹介》

同社は国防省傘下の携帯電話通信サービス企業であるベトテルの子会社（2023年11月21日時点の保有比率60.8%）で、郵便サービスのほか、B to CやB to Bの物流サービス、インターネットによる各種物品の受託販売などの事業を展開している。

ベトナムでは個人消費の高度化や物流インフラの充実に伴って、デリバリーサービスを中心としたB to Cの物流サービス市場は大きく伸びることが期待されている。また、ベトナムを中心とした周辺諸国のサプライチェーン構築が進むことによって、B to Bの物流サービス市場の拡大も期待できる。同社は郵便事業で培ったブランド力、親会社のベトテルの持っているデジタル技術などを強みとして、ベトナムの物流市場の成長を取り込み、業績拡大を目指している。

《2025年4-6月期業績》

2025年4-6月期の売上高は前年同期比0.8%増の4.9兆VND（ベトナムドン）だった。不採算取引の縮小によって受託販売の売上高が同32.9%減の1.3兆VNDとなったが、物流サービスの売上高が同22.8%増の3.6兆VNDと伸びた。粗利益率は同0.9%ポイント上昇の5.4%となったため、粗利益は同20.9%増の2,741億VNDと、売上高の増加を大きく上回って拡大した。粗利益率の改善は、構造改革の進展によって受託販売の粗利益率が改善したことが貢献している。物流サービスの粗利益率は生産性の改善でコスト上昇を吸収できなかったため、前年同期比でやや悪化している。

営業利益は同13.7%増の1,267億VNDとなった。金融収支の受取超過額が減少したこと、販売費および一般管理費が同23.2%増の1,490億VNDとなったため、営業利益の増加ペースは粗利益のそれを下回っている。税引後利益は同14.6%増の998億VNDとなっている。

同社は2025年12月期について、売上高を前年比1.3%増の20兆281億VND、税引後利益を同4.6%増の5,061億VNDと計画している。2025年1-6月累計実績の進捗率は、売上高が48%、税引後利益が42%となっている。概ね計画通りの進捗状況とみることができるだろう。

図表1 四半期業績の推移(単位 十億VND)

	2024年4-6月期		2024年7-9月期		2024年10-12月期		2025年1-3月期		2025年4-6月期	
	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	前年同期比 (%)	
売上高	4,944.6	0.1	5,430.3	13.3	5,707.2	11.8	5,041.7	7.9	4,982.3	0.8
粗利益	224.5	-4.8	278.2	24.4	344.0	43.4	264.7	58.7	271.4	20.9
粗利益率(%、%ポイント)	4.5	-0.2	5.1	0.5	6.0	1.3	5.2	1.7	5.4	0.9
金融収支(マイナスは収入)	-7.8	-	-4.4	-	-2.6	-	0.1	-	-4.3	-
販売費および一般管理費	121.0	-3.2	148.7	29.4	180.0	39.7	175.3	57.3	149.0	23.2
営業利益	111.4	-12.8	133.8	4.6	166.6	26.5	89.3	24.6	126.7	13.7
税引前利益	109.5	-11.5	133.9	4.4	166.8	26.6	88.7	20.5	125.8	14.9
税引後利益	87.1	-10.9	106.9	4.3	130.4	25.0	69.3	18.6	99.8	14.6

出所 各種資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20250807

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

ベテルポスト(VTP)



《株価の推移》

図表2は同社の株価とVN指数について、2024年末の終値を100として指数化したものである。同社の株価は、3月上旬まではVN指数をアウトパフォームしていたが、その後の急落によって、4月以降はアンダーパフォームが続いている。8月6日終値ベースの2024年末比変動率はVN指数が24%の上昇となっているのに対し、同社の株価は14%の下落となっている。8月6日終値117,400VNDで計算した時価総額は14.2兆VNDで、これは2024年12月期実績の税引後利益3,828億VNDの約37倍の水準となっている。

同社は2024年12月に中国に隣接するランソン省に「ベテル・ロジスティクス・パーク(第1期)」を開業した。施設の面積は144ヘクタール、投資総額は3.3兆VNDの大規模施設で、ドローンや人工知能カメラなどを導入した最先端技術を実装し、東南アジアと中国を結ぶ物流拠点として機能することを目指している。米国の関税政策が中国とベトナムの繋がりの弱体化も視野に入れており、このような施設の本格稼働の業績に対する貢献期待も一時的に後退しているとみられる。しかし、ベトナムを中心とした、一部中国南部を含む東南アジアのサプライチェーンの重要性は、中長期的には高まる方向にある点には留意するべきだろう。

図表2 株価の推移



出所 株価データをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20250807

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。